

令和2年度輸送の安全目標の達成状況

◆期間 令和1年10月1日～令和2年9月30日

◆安全目標

① 人身事故	令和2年度目標	0件
② 物損事故	令和2年度目標	0件
③ 車内事故	令和2年度目標	0件
④ 車輻事故	令和2年度目標	0件

◆目標達成状況

① 人身事故	令和2年度実績	0件
② 物損事故	令和2年度実績	5件 (31年度2件)
③ 車内事故	令和2年度実績	0件
④ 車輻事故	令和2年度実績	0件 (31年度1件)

◆総括

昨年の10月～11月に事故が多発してしまいました。

事故の連鎖の怖さもさることながら、運行毎に事前の準備不足に起因した事故が多かったと考えています。

乗務員個々人の責任もさることながら、運行管理上においても、乗務員に事前のルートや配車地（方法）の確認や運行中の食事・休憩などの流れの確認など準備をしっかりと、理解させていくことで、乗務員個々に“余裕”を持たせることが今後の無事故に向けて重要な要素であると考えています。

また、冬季に2件の物損事故が発生しました。

いずれも雪が降ってからの事故となり、雪道に対する注意不足が要因として考えられます。

事故を発生させた乗務員は両名とも運行経験が少ない点より、点呼時の注意のさせ方についても改善を図る必要があると考えています。

事故の発生は、少しの集中力の欠落により普段研修等でできていることができなくなってしまうことで発生しています。

今後は、災害や荒天による予定変更など、集中力を低下させてしまう事象が起こった時ほど、運行管理もより注意して実施していくよう心がけるとともに、乗務員一人一人の意識を高めるため、適正診断を2年に一度は実施し、安全に向けたコミュニケーションを増やし、運行管理者と乗務員双方で安全を確保できるよう努めていきます。

有限会社白馬交通